

【資料 1】

打合せ等記録簿 (第 1 回)				(No. 1)
件 名	野辺地小学校改築工事設計業務			
番 号	2484	□打合せ □指示 ■その他(児童との対話の会)		
日 時	令和 7年 7月 16日 (水)	自 10時 15分	～	至 14時 25分
場 所	若葉小学校・野辺地小学校			
出 席 者	野辺地町役場学校教育課 課長 飯田氏 主幹 駒井氏 総括主査 柴崎氏			
	若葉小学校 3 年生児童、担任			
	野辺地小学校 3 年生児童、担任			
	石川設計 : 山田 目時 馬渡 米内山 及川			
作 成 者	及川	日付	令和7年 7 月 16日	
◆統合小学校新築事業について各小学校の児童(竣工後運用時に6年生になる現3年生を対象に)対話の機会をいただいた。				
「若葉小学校」10:25～11:10、「野辺地小学校」13:35～14:20				
①.イメージパース図、配置図、1階平面図、2階平面図を用いて、計画概要を説明した。				
②.以下のテーマに沿って、イメージ写真を用いて計画を説明し、児童と意見交換を行った。				
1.大階段廻り、陽だまりラウンジと教室前廊下に本棚を置くイメージについて				
→ 児童の多くは本が好きと言っており、良い反応であった。				
2. 普通教室間仕切は開放面を多くした計画と多目的スペースの関係性について				
→ 広く開けられる教室の間仕切りは良い反応であった。				
3. 男子小便器間の仕切り板の有無について				
→ 若葉小学校では、過半数が男子小便器の間の仕切り板が欲しいと回答。				
→ 野辺地小学校では、過半数が男子小便器の間の仕切り板は有り無しどちらでもよいという回答。				
4. 既存樹木の活用案について				
設計から校舎竣工後の導入事例として、サイン(室名表示など)・ベンチ・木壁画・定規を提示し、意見を伺った。				
→ 児童からは、図工の勉強材料・ベンチ・イス・棚・本棚・机・サイン(室名表示など)・手すり・				
掲示板・鉛筆・踏み台・大きな時計・時間割・壁・床・ドア・階段・掃除用具入れ・日陰になるような				
屋根(庇)への活用案が出た。				
5. 外壁材について				
柱型・梁型はRC吹付タイル、校舎壁はガルバリウム鋼板、講堂外壁に窯業系サイディング、部分的に				
ガラスブロックの活用案を説明した。				
6. 遊具について				
設計側からは、ブランコ、雲梯、鉄棒、ジャングルジムの設置を考えていることを提示し、意見を伺った。				
→ 児童からは、うんてい・滑り台・鉄棒・ブランコ・登り棒・クライミング・ターザン(ロープ)・				
タイヤ・シーソー・ジャングルジム・ロッキング遊具(バネ付き遊具)・橋のような遊具・木登り				
の案が出た。				
7. その他				
・木の本棚に入りたい、プレイフィールドに池が欲しいという感想があった。				
以上				